



今号のトップ写真

新月祭 2009
大学祭実行委員会の
皆さん
(上ヶ原キャンパス中央芝生で撮影)

関西学院 大学新聞



■発行■
関西学院大学新聞総部
〒662-0891
西宮市上ヶ原1番町1-155
関西学院大学新学生会館3F
電話:(0798) 51-1181
HP: http://kgpress.hp.infoseek.co.jp
E-mail: kgpress2009@yahoo.co.jp

扉の一言

『成功は、99%の失敗
に支えられた1%』
本田宗一郎

2009年10月14日 第786号



786号

1~3面 KGニュース
3面 [論説] 日進月歩
4面 教授の背中ほか
6面 高等部野球部特集

新月祭2009 『可能性∞』

企画について、まずは三田キャンパスで行われるお笑いライブ。「満点大笑いライブ09」笑 the your smile」と題して、10月25日17時10分からのおよそ1時間、第1グラウンドで行われる。今年、ネタの中に大道芸を取り入れた漫才が特徴的なボケの中川貴志さんとツッコミの高井俊彦さんのコンビ「ランデブー」と、個性的なキャラクターでボケるワッキーさんに対し鋭い言葉とドロップキックでツッコむヒデさんのコンビ「ペナルティ」の2組が登場する。漫才で数々の賞を取る程の実力派で、観客の爆笑を引き出す満点大笑いを約束する。

『可能性∞』をスローガンとした新月祭2009の準備が着々と進められている。今年度の学祭は、三田キャンパスでは10月24日の午後からの半日と25日で合わせて15日間、上ヶ原キャンパスでは10月31日から11月3日までの4日間に行われる。両キャンパス合わせて160余りの模擬店が軒を連ね、普段のキャンパスとは違った色を作り出す。



後夜祭ライブゲストの一青窈さん

また三田キャンパスでも一つの目玉、笑福亭鶴瓶さんのトークショーがある。副題を「いざ行かん！希望に満ちた君の道!!」とし、10月24日13時50分から100分間、VI号館の101教室で行う。面白くて楽しめるトークショーになるだろう。整理券は12時40分から第1グラウンドの前で配布する。現在鶴瓶さんに聞きたい、あんなことやこんなことを募集している。キャンパス内に設置された所定の質問BOXから、10月16日まで投函できる。

を成功させたい」と意気込みを語る。

その他にも多数の企画が用意され(2面にて) 新月祭2009を盛り上げる。11月1日には、13時から第5別館の第3教室で、関学のOBである川中大輔さんの講演会が行われる。川中さんは在学中にNPO法人BrainHumanityの副理事長や国際青年環境NGO・A SEED JAPANの理事を務めながら、全国各地でNPOマネジメント研修や行政職員研修などの担当をしてきた。現在、シチズンシップ共有企画で独立し、学生時代から関心を寄せていた「市民教育」という新分野の開拓に取り組んでいる。「流される人生か? 流れをつくる人生か?」「Thank you for...」が始まる。企画担当者の李和華子さん(法2)は「大きな企画で大変だけれども、必ずライブ

からの進路についての講演が期待される。また、同じ日の夜には関学生の想いを乗せた花火が打ち上がる。

大学祭当日、三田キャンパスには正門前と西門前に、上ヶ原キャンパスには正門前と銀座通りにそれぞれインフォメーションセンターが設置されている。何か困ったことがあれば、青いスタジャンを着た大学祭実行委員まで。

今また、新型インフルエンザが流行している。各自対策をして大学祭を楽しもう。

上ヶ原キャンパス	三田キャンパス
7:40	9:10
9:10	11:10
11:10	13:00
13:00	15:20
15:20	17:00
17:00	※ 18:40

※のみ2便運行
1便はJR宝塚駅経由(所要時間約90分)

夏季休暇中、海外に行った学生は多いだろう。日本人は金持ちと思われがちで狙われやすいから気をつけろと注意された人もいるかもしれない。海外でトラブルは付き物だが、関学生に關する死亡事故のようないふ事は耳に入っていない。先月29日、インドネシアのバリ島で日本人観光客の女性の遺体が見つかった。頭部の骨折、あごや足の打撲の跡が見られ、殺人事件と考えられる。犯人とみられる男性は警官を名乗って女性と接触。警官と言われれば、凶悪犯などという想像はつきにくい。事件が起こったのはバリ島の繁華街。世界的な観光地で日本人からの人気も高い。それだけに今回の事件は海外滞連時の心構えを見直させるものとなった。もちろん過剰に不安がる必要はない。海外での経験は何にも代えがたいものである。不況とはいえ海外旅行者も今後さらに増えるはずだ。関学にいても海外へのあこがれを持つ人が多く感じている。ただ、少しの注意を忘れないようにしてほしい。日本と海外の情勢は異なるからだ。夜に少人数で出歩かない、多額な現金を持ち歩かない、人気のない通りは避けるなど、バリ島に行ったことのないが、インドネシア語を履修していたときにインドネシアの「ゆっくり」と時間が流れる風土に興味を持ち、一度は行きたい国リストに入っている。観光を楽しむ前に自分の安全を確保することが重要だ。まずは現地の情勢を知ろう。ちよつとした不注意で家族を悲しませることもあるまい。



新月祭 2009 主な大学祭実行委員会企画一覧

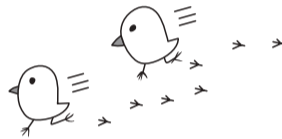
神戸三田キャンパス 10月24、25日
西宮上ヶ原キャンパス 10月31日～11月3日

【神戸三田キャンパス】

- KWANGAKU COLLECTION ～伝えてほしい あなたの美～
日時：10月24日(土) 15:45～17:30
場所：II号館102教室
- 笑福亭鶴瓶トークショー～いざ行かん！希望に満ちた君の道！！
日時：10月24日(土) 13:50～15:30
場所：VI号館101教室（整理券有）
- 満点大笑いライブ '09～笑 me your smile!!～
日時：10月25日(日) 17:10～18:15
場所：第一グラウンド

【西宮上ヶ原キャンパス】

- K.G.AWARD '09～FEEL THE LIVE～
日時：10月31日(土) 14:00～16:45
場所：中央講堂
- 川中大輔氏講演会 流される人生か？流れをつくる人生か？
～「自分のしごと」をつくる～
日時：11月1日(日) 13:00～14:40
場所：第5別館第3教室
- 関学花火～キレイな想いが夜空を彩る～
日時：11月1日(日) 18:00～18:40
場所：中央芝生
- 後夜祭 一青窈LIVE '09 in KG～Thank you for...～
日時：11月3日(火) 17:50～
場所：中央芝生（整理券有）



関学生と聖和生が 繋がる学祭に… 聖和キャンパス祭は11/23開催

西宮聖和キャンパスでの大学祭は11月23日（勤労感謝の日）の10時～17時に開催される。聖和大学時代から続く「聖和祭」の伝統と、関西学院の一員としての新風とが交じり合う、新たな大学祭の始まりだ。

テーマは「関聖祭」

～はじめての第一歩～

聖和生と繋がるような学祭にしたい」と話す。日頃交流が少なく関学生と聖和生が心を一つに大学祭を楽しんで、一緒に踏み出す第一歩の機会となるようにと考えて



と、独立した「聖和キャンパス祭」が開催される。そのような状況のなか、今年の第一回聖和キャンパス祭のテーマは「関聖祭」はじめての第一歩」となっている。実行委員会副委員長の堀江未央さん（教2）は「関学生と

聖和生と繋がるような学祭にしたい」と話す。日頃交流が少なく関学生と聖和生が心を一つに大学祭を楽しんで、一緒に踏み出す第一歩の機会となるようにと考えて

選りすぐりの 蔵書票コレクション

「原野コレクションII EXLIBRIS
— 夢二から現代作家まで —」展
10/19～12/18



博物館開設準備室では10月19日（月）～12月18日（金）に上ヶ原キャンパス時計台2階展示室で「原野コレクションII EX LIBRIS—夢二から現代作家まで—」展を開催する。観覧時間は10時～16時30分（受付は16時まで）、日曜祝日休館（大学祭期間中の11月1日、3日は開館）。入場無料。

EX LIBRISとは「私の蔵書の間」で開催される。

関学シンポジウム 食文化問題見直す



関学では9月12日、総合教育研究室主催のシンポジウム「見つけなおそう食文化―栄養・もてなし・四季の移ろい―」が行われた。輸出入技術の発達により、各地から日本に多種類の食物が届けられた。インスタント系食品の誕

生や料理のバリエーションも増え、手軽に賞味することができるようになった。その反面で消費スタイルの変化が生じて偏食傾向に移ってしまっている。また、近年は旬な野菜や果物などの出荷時期を延ばし、1年通して同じ食料品を購入することが可能になった。しかし、季節に合わせて料理の意識が薄れていることも事実である。こういった問題点を浮き彫りにし、見つけなおすという趣旨に沿って討論が進んだ。

パネリストとして、「(株)ぼり製茶本舗」会長の谷本陽蔵氏、「英國屋」チェーン・三和実業社長の松本孝氏、台湾料理「リユータン」オーナーシェフ兼料理研究家のてい程一彦氏、「京菓子司末富」社長の山口富蔵氏、「冷泉家時雨亭文庫」理事長の冷泉為人氏が参加した。様々な分野で活躍する5人のパネリストはいずれも関学のOBである。まず取り上げられた問題点として、近年の食事スタイルの変化が、「最近では、物産や弁当などを食べる『中食』が中心になってきている（谷本氏）」「コンビニ弁当などの大量消費品が流行になってきている。か、効率面のみ重視している。日本の四季を織り交ぜるしきたりの風化がある」（冷泉氏）など問題点を指摘された一方、「お弁当といっても季節に合わせて考えられれば大丈夫なのでは」（松本氏）といった反論も出され、討論は大いに盛り上がった。

また家族と食事する機会が少なくなっている話題について「近年は、親が共働きなどで子供だけで食事をとったり、自分の都合のよい時間だけで家族団らんを過ごすなど、家族団らんの光景が薄れてしまっている」（山口氏）。「それによって、小さい子供に偏食が進んでしまうという問題も懸念される」（程氏）と問題点を浮き彫りにしながら、シンポジウムは進んでいった。

食文化が発達する一方で、伝統が崩れつつあるこの時代の中で、今一度私たちの食事スタイルを見なおすべきかもしれない。

6総部2自治会掲示板 今号からスタート！

今号より、応援団総部、宗教総部、新聞総部、総部放送局、体育会、文化総部、神学部学生会、法学部学生自治会からなる6総部2自治会の告知掲示板コーナーが始まります。各団体の様々な情報を紹介していきますのでお楽しみに。（文化総部に関しては5面、新聞総部に関しては4面左下をご覧ください）

総部放送局

私たち総部放送局は関学内唯一の放送機関です。アナウンスパート、ドラマパート、報道パート、制作パート、技術パートの5パートでそれぞれの長所を生かし活動しています。普段の活動は昼の放送や番組、イベント制作など。大学祭期間中には上ヶ原と三田にて放送祭を開催します。個性的な企画が目白押し！関学生の笑顔が見られるように準備してきました。是非見に来て下さいね。

宗教総部

私たち宗教総部は、新月祭2009で「バルーンアート企画」を行います！自分のために作るもよし、誰かのために作るもよし…。バルーンと一緒にあなたの想いをふくらませてみませんか？（・v・）ノ☆がや花のブレズレットなどスタンダードなものから、王冠やオウムなど難易度の高いものまでいろいろ作れちゃいます♪メッセージバルーンや活動内容の展示も行っていますので、お時間のあるときに、ぜひ一度お立ち寄りください（*^▽^*）

応援団総部

応援団総部祭

11月2日 中央講堂
17時開場、17時30分開演

最高のステージを用意しております。是非御来場ください。

6総部2自治会 告知掲示板

法自2大企画 新月祭に

法学部自治会（以下、法自）は、今年の新月祭に「ひとつなぎの宝箱〜ピースに願いを〜」「2009★わくわく！法律劇〜この劇の主役はあなたたちです〜」の2つの企画を持ち上げた。

1つ目は上ヶ原では800ピース（縦約170cm、横約240cm）、三田は200ピース（縦約85cm、横約125cm）に自分の願いを書いて1つ1つを完成させる企画だ。1辺7cm、もともと描かれている絵を用いるため、参加者は文字のみで構わないこと。完成した絵は同教室で展示して新月祭後もしばらくの間、展示する。「あまり時間をかけることなく気軽に参加できます。また、みんなが完成させる達成感が味わえます」と担当者は語った。

2つ目の企画は、法律や時事問題を主に取り上げる。一般の学生などがテーマを決定し、法自の学生が出演するというものだ。劇の終わりに争点を浮き彫りにして、観客に呼び掛ける。一日に30〜40分の公演を3回予定している。また、劇の合間に世界の法律や派遣労働問題、今年注目された投票の解説する展示を開くそう。この企画の担当者は「皆でひとつの劇を作り上げるので、法自メンバーと一緒に楽しめれば」と意気込んでいる。

日程の詳細については、「ひとつなぎの宝箱〜ピースに願いを〜」は10月24日（土）の12時40分〜17時40分と10月25日（日）10時〜17時（三田キャンパス1号館202教室）、10月31日（土）〜11月3日（火・祝）10時〜17時と（上ヶ原キャンパスA号館304教室）、「2009★わくわく！法律劇〜この劇の主役はあなたたちです〜」は三田（1号館101教室）、上ヶ原（A号館305教室）とも全日程（時間未定）を予定としている。

新月祭の開催中にも冊子「ほうじびあ」の配布をすることが決定している。「法自の紹介や、学生自治の分かりやすい説明を載せています。絵や図解も盛り込んで、読みやすい工夫しました」と担当者は説明した。また、法自の情宣が10月19日（月）にブログにて今回の企画全体の内容を公開する。

当日に会場が分らなくなってしまう時も、法自学生がオレンジパーカーを着用していることで、気軽に声をかけやすいようにしている。興味がある人は一度訪ねてみてはいかがだろうか。

法自ブログ URL
<http://mblog.houjibikusa.jp/>

新司法試験 関学からは37名

法務省は9月10日に、法科大学院修了者を対象とする新司法試験の合格者を発表し、新試験が導入されて今年で4回目となる。以前より懸念されていた合格率の低下は、過去最低値を記録するという形でいっそう深刻さを増した。

今回発表された合格者数は2043人（昨年2065人）、平均合格率は27.6パーセント（昨年33パーセント）と過去最低を記録。原因として試験の難関化があげられるが、それ以外にも受験者数の単純増加が影響していると考えられる。なお今回の新司法試験において合格者がゼロの法科大学院は存在しなかった。

2008年に順位を12位まで伸ばした関学だが、今年は16位と振るわなかった。各大学を合格率だけで比べると、関学は31位で19.4パーセントと低い結果になった。1位は一橋大学の62.9パーセントだ。ほとんどの大学が合格率を上げており、中には

平成21年度 新司法試験法科大学院別 合格者ランキング	
1	東京大学 216人
2	中央大学 162人
3	慶應義塾大学 147人
4	京都大学 145人
5	早稲田大学 124人
6	明治大学 96人
7	一橋大学 83人
8	神戸大学 73人
9	北海道大学 63人
10	立命館大学 60人
11	大阪大学 52人
12	九州大学 46人
13	同志社大学 45人
14	名古屋大学 40人
14	上智大学 40人
16	関西学院大学 37人
17	関西大学 35人
18	首都大学東京 34人
19	東北大学 30人
20	立教大学 25人

止に協力してくれているわけではない。開錠は8時50分からは19時まで、学生課でしか利かない。それ以外の時間では応じず、次の事務取扱日に対応する。また、チェーンを掛ける際に事故や破損が生じても大学側は一切責任を負わないとする。

通学許可制にして指定駐車場を設けたり、がらがらのG号館地下駐輪場へ自転車の移動を促したりするなどの方法が考え付くが、そもそもこうなったのもバイク乗りが原因である。騒音や迷惑駐車、狭い道でのスピードの出しすぎで近隣住民からのクレームが頻発。そのために大学側も誠意を見せなくては、といった具合だ。これらについては現在「自粛」の身にある原付通学者も戦々恐々としなければ

日進月歩 ～車輪の下の鎖～

関学は1983年からバイク通学が自粛という形になっていた。それ以前は商学部棟裏の駐輪スペースに大方の車両が収まっていた。しかし、バイク通学する学生の増加から、次第に指定の駐輪場から溢れるようになった。路上駐車が目立ち、特に正門付近にはバイクがたまり、予防策として鉄パイプを設置することとなった。

これまで「自粛」として対処してきたが、一向に改善が見られない。そこで2008年4月から排気量50ccを超えるバイクの乗り入れが禁止となった。プラザに鎮座していた駐輪車両も一掃された。内側の掃除ができたかもしれないが、結果として新学生会館の周辺に車両が流れていった。第一、この禁止の御触れ

が出されてから50ccを超えるバイクで通学してきたとしても、何やら張り紙が貼られるだけで、バイク通学者からしてみれば痛くも痒くもない。張り紙なんて剥がしてその辺に捨てて、何事もなく帰宅する。ナンバープレートを押さえているようだが、具体的なその後の処分はわからない。学生課にこれまでの処分について尋ねると、特に処分は行ってないからという。50ccを超えるバイクで通学して来ないよう看板を立て、啓発を行っていた。

そのような、なれ合い期間が1年半続き、大学側は強硬手段に出る。2009年9月21日をもって、「学内」に停車する50ccを超えるバイクを鎖で繋げ動けなくする。盗難防

文化総部軽音楽部告知

★秋を彩る軽音ライブ

＝ 日程 ＝

10月20日
2回生主催ライブ
場所：ママ横プラザ
時間：12時50分～
出演：竹内電気とオリジナルのコピーバンド

新月祭2009
10月31日
場所：中央芝生
時間：13時～16時

11月2日
場所：ホール
時間：12時30分～15時30分

11月3日
場所：プラザ
時間：13時30分～16時30分
(各場所6バンド出演)

インフル 再来襲

今年の春、全世界で流行した新型インフルエンザ。一時はWHOが警戒水準をフェーズ5からフェーズ6（パンデミック）に引き上げ、世界が恐怖した。夏が近づくと、それが収まりつつあると思われた新型インフルだが、関学では夏休み中に1000人もの学生が感染した。

新型インフルは再流行の兆しを見せているが、それはウイルスの強毒化に起因している。夏の間に変異を繰り返したウイルスは今まで以上に猛威をふるうだろう。本稿では感染予防について説明しよう。

まず、手洗い。うがいは絶対に欠かせない。普段忘れがちな指の間や手首を石鹸で入念に洗う。水で流す際も、泡が完全に落ちきるのを確認してから出来るだけ清潔なタオルやハンカチで水気をなくす。うがいも、ただ口をゆすぐのではなくしっかりと喉の奥まで洗い流そう。

しかし手洗いやうがいは限られた場所で行うことができない。そこで紹介したいのが手軽にできる「咳エチケット」だ。例えば、罹患した人が咳エチケットを守ること、咳やくしゃみの飛沫から他人への感染を防ぐ効果がある。ウイルスは主に空気を介して感染しやすいので、日頃からマスクの着用や、咳をする時はハンカチで口を覆うなどの注意を忘れないことが大切だ。

もし少しでも体調がおかしいと感じたら、早めにかかりつけの医療機関に行くことも重要だ。早期で抗ウイルス薬を服用すると、体へのダメージも少なく済む。またウイルスは低温・低湿を好むため乾燥した空間は危険だ。室内では加湿器などで適度な湿度を保ち、屋外では帽子をなめるなどして喉の粘膜を集中的に守る必要がある。

ワクワクの不足問題やマスクの品薄状況など、懸念すべき課題はまだ多い。まずは身近なことから気を付けよう。

法学部学生自治会

私たち法学部学生自治会は、法学部生のために活動しています。大学祭でも企画を行いますので、ぜひご参加下さい!!


神学部学生会

復活
しました!

体育会

NOBLE
STUBBORNNESS

応援よろしく
お願いします



6 総部2自治会

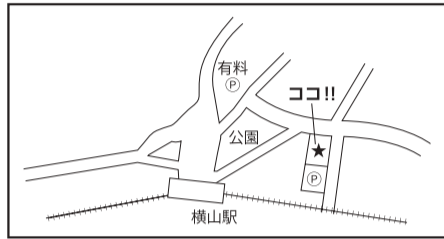
告知掲示板の書き

関学周辺の素敵なお店～vol.17～

せいざん



スタミナらめん (840円)



今回は三田市の横山駅から程近いラーメン屋「せいざん」を紹介したい。「人間至るところに青山あり」という故事成語から店名がつけられたそうだが、その名のとおり故郷を感じさせてくれるような居心地のよい店である。では、店の人に取材して感じたせいざんの魅力を伝えたい。

店員一押しメニューは、自家製のキムチが入ったブタキムチもやし炒めとたつぷり富で、これを楽しむ客も多いという。ご主人には「自分の好きなものを店に揃えたい」という思いがあり、大好きな泡盛を買い揃えたのが、泡盛の種類が多い理由だそう。泡盛以外にもビールや芋焼酎、麦焼酎が置かれているが、ビールもご主人が好きなキリッとした味が好まれている。泡盛は一般酒が1杯420円、銘柄物が525円と大変リーズナブルであり、沖縄料理と一緒に楽しむのがおすすめである。

また、泡盛は調味料としても使われている。豚の角煮や豚足を煮込むときに使用したり、角煮につけるからしにも泡盛を練りこんでいたり、ご主人の料理へのこだわりと泡盛への思いがうかがえる。

また、泡盛は調味料としても使われている。豚の角煮や豚足を煮込むときに使用したり、角煮につけるからしにも泡盛を練りこんでいたり、ご主人の料理へのこだわりと泡盛への思いがうかがえる。

せいざんには「心と体に優しい店」というキャッチコピーがある。店員いわく「うちにはキムチやチャーシューなどは、ほとんどのもが手作り。故郷を感じさせるラーメンや手作り料理を味わいに行つてほしいか。だらうか。」

17時から24時まで営業しており、定休日は月曜日である。駐車場はあるが、満杯の場合



ライトアップされた店

することができているのは嬉しい。食生活が偏っている学生に限らず、偏っていない学生も、もつていくと100円のお食事券と100円の現金がもらえる。

〒669-1535 三田市南ヶ丘2-8
電話番号：079-156311002



『成功は、99%の失敗に支えられた1%』

本田宗一郎

この言葉は本田技研工業内容だった。実際、私も努力（ホンダ）の創業者本田宗一郎が昭和49年にミシガン工科大学から名誉博士号を贈られた際の記念講演で言った言葉である。このほかにも本田は数々の名言を残しているが、私はこれに注目した。

この言葉を見てみなさんはどう思っただろうか。私はこの言葉を見て衝撃が走った。今までこういう類の言葉は何回も見てきたが、大概が「成程・勇気」という3つの道具を功するに必要だ」とと繰り返して使ったことにより、どこにもありそうなが、最後の成功に達するこ

とができる」と。

これを見て、私はさらに深い感銘を受けた。挑戦のあとの失敗をそのまま放置している人もいるだろう。ましてや失敗を恐れ挑戦すらしない人もいるだろう。だが、本田はそれを反省や勇気と一緒に何度も繰り返すことで成功をつかみ取っているのではない

私はこの2つの言葉を見て1つの答えを出した。それは失敗に落ち込まず、反省し、次に繋げるという心の強い人だけが成功し、偉人と呼ばれるようになることだ。

みなさんはどうだろうか。私も失敗は怖いものだが、それを乗り越えれば明るい世界が待っているということを考えてみた。一度考えてみて、この本田の言葉を思い出し、

教授の背中

富田宏治

法学部 教授



今回インタビューしたのは法学部の富田宏治先生だ。日本の思想史、とりわけ政治思想史を中心に研究をしている富田先生は、実はあの丸山眞男氏の孫弟子なのである。戦後の政治思想家として非常に活躍した丸山氏は、思想家ながら思想の研究を行い第2次大戦時の日本軍の意識を調査し、数々の画期的な論文を世に残した。富田先生によれば、丸山氏の政治思想には未だに謎が多く、特に「日本化」という不可思議な現象が面白いのだそう。

「日本化」とは何だろうか。野球とベースボールを例に詳しく説明してくれた。ベースボールは海外発祥のスポーツなのだがいつの間にか日本国内で野球として変化してきた。さらに今では同等かそれ以上の実力を持つようになった。野球以外にも、仏教、儒教などの宗教や文化など、日本は外来のものばかりなのだがみな日本の的であり、玉ねぎの層のように歴史を積み重ねてきた。「日本化」というエネルギーやその正体を突き止めるのが研究課題だと語る。

そんな富田先生も学生時代は名古屋大学で学生運動に力を入れていた。学生運動と聞くと暴力的な印象だが、富田先生の頃は激動期から約10年が経過していた。まずはしっかりと学び周囲の信頼を獲得した上で戦い、実際に国立大の学費の

値上げに対してストライキを起こした。学が中で丸山氏と出会い、文章力や人前で話すスキルも身に付いたという。今教鞭をとっているのもかつての勉学の産物であり、大学とは学ぶだけでなく出会いや人間性を高める価値もあると考える。

また当時の名古屋大学理学部教授で原爆被害者の沢田昭二先生との出会いも、現在の平和について考えるきっかけになったとのこと。沢田先生はノーベル賞受賞者の益川氏、小林氏とも親交があるのだが、富田先生が感銘を受けたのは報復よりも核兵器をなくそうとする被爆者としての姿勢だった。核による抑止の平和よりも恐怖と欠乏から免れた平和とこそが大事であり、日本国憲法の前文や九条に賛同するようになったのである。

さらに富田先生は1987年に制定された名古屋大学平和憲章誕生のきっかけもつづけた。現在では自身の研究課題と並行して、毎年8月6日と9日は被爆地に訪れるなど平和活動にも精力的である。その原動力は何なのか聞いてみると、色々と打ち込んだ自分と落とし前をつけるためだと語る。学生時代は自由な時間が多い。何でもいかに一生懸命に打ち込んで自分の強みにしてほしい」と最後に教訓をもちかけた。

とみだ こうじ

- 1959年 名古屋生まれ
- 1978年 名古屋大学法学部入学
- 1983年 名古屋大学大学院法科研究科入学
- 1988年 同博士課程単位取得退学
- 1988年 名古屋大学法学部助手
- 1989年 関西学院大学法学部専任講師
- 1993年 同助教授
- 1999年 同教授

ここに新聞おいてます！

- 西宮上ヶ原キャンパス
新学生会館：1階入口脇のラック、会館案内図前、学生課課外活動カウンター、地下1階ビッグパパメニュー横
旧学生会館：1階ビッグママ脇のラック、図書館入口のラック
神学部・社会学部・経済学部・商学部の各事務室前、文学部学生控室、A号館1階
- 神戸三田キャンパス
第一厚生棟1階のラック、理工学部掲示板前
- 西宮聖和キャンパス
6号館購買横
- 大阪梅田キャンパス
アブロースタワー14階キャンパス受付

ご意見・ご感想 お待ちしております。

取材依頼・広告依頼も募集中です。

関西学院新聞総部

お問い合わせ

- 西宮上ヶ原キャンパス
新学生会館3F
- 電話：(0798) 51-1181
(金曜放課後が出やすいです)
- E-mail: kgpress2009@yahoo.co.jp

ハーモニカ・ソサイアティ

春のOBさんとのコンサート「Windと演劇グループ Something、そしてハモンソサイアティ」の有志の初めのコラボ企画として、冬に卒業生を送り出す定期演奏会。毎年恒例のイベントは、いくつかあるが、ここ数年、また新しいものにハモンはチャレンジしている。去年は軽音部サークルが主催していた。去年は軽音部サークルが主催していた。去年は軽音部サークルが主催していた。



今年「演劇のひと」とコラボしない？」とある部員の一言により始まった演奏会。うこととする。MUSIC

新たなステージへ

今年「演劇のひと」とある部員の一言により始まった演奏会。うこととする。MUSIC

DJ YONEKURAの ロッキン・オン!



BOMBAY BICYCLE CLUB - MAGNET

トロピカルなムードを全面に押し出した前作Always Like Thisで、脅威の成長を見せた彼らの新作。前作のようなラインでしばらく落ち着くのかなと思っていた大方の予想を裏切り届いたニューウェイブタッチのダンスチューン!! アルバムがどうなるのか激しく楽しみ!



PANIS OF BEAING PURE AT HEART - HIGHER THAN THE STARS

09年の青春アンセム製造機!! P.O.B.P.A.H.の新作はタイトルだけ見ると3rd Summer of Love的ムード漂う09年からのSecond Summer of Love期のHIGHER THAN THE SUN への返答なのか? とか頭でっかちな大人は考えるかもですが、青春を謳歌する若者達には、そんな書きは必要なし!! 目の前のキミと目の前のイマを全力で楽しむのが青春なのだから!



やけのはら x 七尾 旅人 - Rollin' Rollin' '

七尾旅人とやけのはらの超人合体コラボ!七尾旅人のスムーズなボーカルと、やけのはらの彩るラブが紡ぎだす、09年の「今夜は、ブギーバック」と呼ぶ声も高い、幸福な週末アフターアワーズのアンセムが誕生!! ちなみに、トラックは話題のトラックメーカー、ドリアン氏によるもの。

文化総部面

- 文芸部
- 茶道部
- 邦楽クラブ
- 速記研究部
- ハーモニカ・ソサイアティ
- 甲山落語研究会

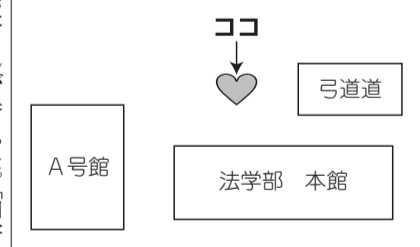
速記研究部 素晴らしき中根式

皆さんもご存知のとおり、速記とは速記文字といふものを使つて人の発言などを速く書き取る方法のことである。この速記には日本だけでなく様々な方式があり、なかでも中根式、早稲田式、衆議院式、参議院式が広く普及している。わが関西学院大学速記研究会は、この四大速記方式の一つである中根式を採用している。

コラム 邦楽

おいでやす 茶道部

初めてお茶室を訪れた私はなんだか不思議な感覚に陥った。ここは本当に閑学なんだろうか、そう思ってしまうほどにお茶室は閑学離れしている。厳かで、そして気持ちのいい空間だ。



甲山落語研究会

本日は、時代をリードし続ける新作落語作家、『ジプシー小岩』のインタビューをお届けします。小岩さんのインタビューをお届けします。

甲山落語研究会 ジプシー小岩の魅力

Q 本日はよろしくお願ひします。 Q どちらこそよろしく。 Q ジプシーさんはなぜ落語作家という道を選んだのですか? A 僕は元々、バンドマンだったんです。ヘヴィメタルのバンドをやりました。 Q 甲山落語研究会は「ヒートテック」でしたね。パートは馬頭琴でした。 Q ジプシーさんの創作落語の中で、一番印象に残っている落語はありますか? A ジプシーさんの創作落語の中で、一番印象に残っている落語は「断髪」です。 Q やっぱり激動の昭和を描いた「東京にて」ですね。たじろ登場人物が四百人超、上演時間が八時間以上だから、演じる落語家も誰もいないんです。過去に、桂米朝師匠が挑戦していましたが、体力的に厳しかったようですね。私的には、体力に自信がありそうなKのチーム・シルト選手に演じてほしいと思っています。 Q 分かりました。今日はありがとうございました。

文芸部 読み切り小説 平和な砂漠

モラトリアムはロウソクだ。我々はそれを燃やす。火の強さや、残りの長さに気を遣いながら、一心に見つめている。中央芝生には、日光を満喫する多くの学生たちの姿がある。球技に興じる男女。運動禁止の規則は形骸化して、それは普通の光景だ。木陰では昼寝をする者、じつと文庫本に目を落とす者もいる。僕たちのように昼食をとるグループも数多い。やや離れたところから、歌声が聞こえてくる。入学したての頃、意味もなにもこに座り込んでいた。何か、浮かれていたのだと思う。一人きりだろとお構いなしに、隅に腰掛けては光を浴びていた。あの頃の芝生は、もっと暖かく、平穏で、広大だったような気がする。今はやたらと他人が目につく。他人の楽しむ姿、努力する姿、無為に過ごす姿まで。明日は飲み会、明後日は映画サークルの撮影、その次は：頭の中でスケジュールを数え上げる。低木の向こうに、Kを見つけた。僕は立ち上がりて彼を呼ぶ。Kは正門に向かっていて、帰路につく様子だ。『もう帰るんか?』 Kは振り返って、いつもの柔和な表情で頷いた。『授業はもう終わったから』 僕は友人たちに目をやった。彼らもKを手招きしている。『どこかに遊びにいかん?』 誘うと、Kはこれも普段通り、思案顔になった。一応、彼は迷う様子を見せる。けれどもその後は、決まってしまう。『やめとくよ』 今日、僕とKはそうやって別れた。友人の一人が、付き合いが悪いとも言いたげだ。Kはサークル活動もしていないし、かといって勉学に打ち込んでいる様子もなく、日々無為に生きていくように見える。そんな彼に、僕はいつも少しの不満を感じている。いつかKに「何か熱中していることはないか」というようなことを尋ねた。Kは首を傾げた。『俺、熱中してわかん。俺は普通に暮らしてるよ』 アルバイトはしている。だが空いた日には漫然と読書をするのだと言う。僕はなぜか、苛立ったのだ。Kはロウソクを見ようと思わない。

文芸部 読み切り小説 平和な砂漠

夏休み。暑さに負けて、部屋に寝転がる僕のもとに、一通の封筒が届いた。封筒の表面は濡ったような不思議な手触りで、砂の匂いがした。国際郵便だった。中には短い手紙と、写真が二枚。一枚目の写真には馬の背に乗って笑う、Kが収められていた。『お金が貯まったので、海外にでも行こうかと。今は、中国にいます。』 僕は、大声で笑った。なぜだか、笑った。気持ちのいい哄笑だった。写真の中の、Kの顔を撫でた。君の勝ちだ、と思った。二枚目。広大な、ただただ広大な砂漠の写真だった。太陽にまんべんなく照らされた、何も無い、巨大な砂漠だ。静けさがこちらにも伝わってくる。時が止まるような、こんなにも荘厳な光景を、僕は後にも先にも見たことがない。

